

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(1)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0724.12	mo:mo:      〈 利尻に多いか? ここには コウシ me:      めつ=に いはい。〉 ũ:ũ:	
0737.94	mo:mo:      コウシも同じ	
0747.70	コウシは me <sup>7</sup> :	mo:
0779.03	mo <sup>7</sup> :      コウシも同じ	
0840.33	me:n      子牛	mmo:
0873.94	<sup>m</sup> mo:      コウシの鳴き声NR	
0897.91	モオモオ      子牛の鳴き声も同じ	
0990.97	ウシ mo:,      コウシ mo:	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	( 2 )

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1738.19	mo: mo: コウシのは別にない	
1739.10	mo: mo: コウシの鳴き声も別にない	
1742.24	未調査 牛を飼っていない	
1848.24	mo: 〈呼ぶ味は be: be:〉 me: 〈めんた)のような鳴声もする〉	
1854.24	moō (コウシの鳴声 NR)	
1862.48	モオモオ 〈[コウシ)の鳴き声は特別に注意しない〉	
1893.10	〈子シ〉 me:	mo:
2699.89	子シ me: me:	mo: mo:
2765.71	子牛 me:	mo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ ( 3 )
項目名 もうもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2771.22	子牛 me:	mo:
2791.15	me: * mo: } ←分布から併用とある Sat.	
2794.85	me: (こぶしの 普通らしい)	mo:
2812.96	mô <仔牛も モー>	
3619.08	mo'::: 「mo'::: コウジも同じ	
3648.28	不明 ← NRとみとむ	
3699.55	メー 子牛も同じ ↳ me': 的とみとむ Sat.	
3713.75	mô mô ぶたの人を見て鳴くときは P77722 のある。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3724.36	モ-モ- (牝), メ-メ- (牝) (仔)	
3725.72	モオモオ <おす>, メエメエ <めす>	
3725.77	メ- (仔牛)	モ-モ-
3726.21	メエ <牝>	モオ
3726.25	オ-オ- (雄), むっ、っ (雌) 正 鼻に抜く	
3730.43	mê <昔の人は mê と書いた。mô というのは 学校へ行ってからだと思う。>	
3733.88	メ- 仔牛	モ-

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<,>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(5)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3735.50	メーメー (仔牛も同じ)	
3735.77	メー <子>	モー
3736.03	モーモー (左雄), メーメー (右雄) (仔)	
3736.58	モオ モオ (牝), メエ メエ (牝)	
3737.32	メエ メエ <仔牛>	モオモオ
3740.33	/ (不明), 子牛は me: me:	
3740.82	bê bê mê mê 親仔にかかわる	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
項目名 もじもじ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3741.16	トゾコの方ほ me <sup>e</sup> : me <sup>e</sup> : 「me <sup>e</sup> : ほ me:: 的ではないとすべき だろう。従って MEE MEE でよからう」 との TOK 氏 意見 に従っておく。	mo <sup>o</sup> :: 'mo <sup>o</sup> :::
3742.82	mê 牛を呼ぶとき bê bê	
3744.33	メーメー 〈コウシも同じ〉	
3745.62	メーメー 仔牛も メーメー (細い)	
3745.98	メア 〈親.仔 同じ〉	
3746.41	仔 メアーメアー	オーオー
3746.76	メー 〈子牛〉	モー

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	(7)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3747.45	ㄨㄨ ㄨㄨ 〈仔牛〉	ㄨㄨ ㄨㄨ
3747.91	ㄨー 〈子牛〉	ㄨー
3753.85	ㄨー 仔牛 ㄨー 〈声細いたけ〉	
3753.88	ㄨー 〈親、仔とも〉	
3754.13	ㄨーㄨー 仔牛も ㄨーㄨー 〈声細い〉	
3754.76	ㄨー 〈仔牛も同じ〉	
3755.32	ㄨㄨ ㄨㄨ 〈親牛〉, ㄨㄨ ㄨㄨ 〈仔牛〉	
3756.26	ㄨㄨ ㄨㄨ 〈仔牛〉	ㄨㄨ ㄨㄨ
3756.40	(仔) ㄨー	ㄨー ㄨー

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

買回番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3757.32	(仔)メー	モーモー
3762.42	bê bê 親牛 小牛とも	
3763.17	モーモー <親、仔>	
3764.86	メー (子同い) <sup>注</sup>	メー
3764.92	メー <仔牛もあない>	
3765.03	メーメー <仔牛も同いた>	
3768.50	メー メー <子>	
3770.62	bê bê (子牛も同い)	
3775.11	ウン (仔牛も)	
3776.97	モー (仔、小さい声)	モーモー

以下、親と仔と同じ鳴き声の場合、(子も同い)とか<親、仔とも>などの注記は省略す  
注記もなく、単用語形を記しあるだけのものと同様のものとみなすから。(地図に於ける表示方も同い)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3777.32	メー (仔)	
3778.00	モ-モ- <親>, メ-メ- <仔>	
3785.42	ウ-ウ- (仔牛)	ウォ-ウォ-
3793.37	モ- (に近い)	
3795.19	モ- (親牛), メ- (仔牛)	
3795.33	メ-メ- <仔牛>	モ-
3796.48	オ-オ- ㄥ <sup>1</sup>	
4588.98	me:N <ただし子牛>	mo:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4598.33	mo:N <若い牛の場合> ↳ 小牛と認めない Sat.	me:N
4609.54	子牛 → me:	# mo: mo:
4618.49	mo・ <稀>	~me・
4619.23	me <sup>ɾ</sup> ŋã <コウシ>	me <sup>ɾ</sup> ŋã
4638.43	子牛 — NR	o:N
4644.10	子牛は me:~	mo <sup>ɾ</sup> :n
4647.69	me: mo: (コウシの鳴き声は NR)	
4647.87	×E <見> (子牛の鳴き声として特別のものはない。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地区番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4648.59	bo:      bo:ではない	
4652.79	mo: (親), NR (コウシ)	
4653.02	子じし me: N	mo: N
4653.47	mo: (親), me: N (子)	
4654.52	mo: mo: (親牛), NR (子牛) ... 子牛 [be:] 被調査者は認めない。	
4658.42	mo: ? 子牛 me: ?	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② B 除いた共通語 ③ C 除いた特殊語	ページ (12)
222	210		
項目名		もうもう	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663.06	mo: 子牛については DK	
4663.49	mo: 子牛については DK	
4666.51	mmo: N (牛), NR (子牛)	
4666.99	mo: コウシは NR	
4667.76	# mo: 子牛 NR <昔は牛はいなかった>	
4668.27	be: コウシの特別な鳴声はない。	
4669.55	子牛 me: ← 親子とも me: の場合は単用扱いにして 処置に準じて両者 me: を一括し。 mo: と a = 名併用と区別 Set.	mo: 又は me:
4672.19	me: 子牛 - NR	
4676.67	m: N 子牛 - NR	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (13)
項目名 もろもろ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4677.65	mo: NR(子牛)	
4678.77	mmo: mmo: 子牛 NR	
4679.65	mo: mo: <コウシヤ 鳴声は 特に 言う 語なし>	
4685.28	#bo: NR(子牛)	
4685.72	mo: <馬は ni:N>	
4686.02	me:N (子牛)	mo:N
4686.52	?mo: 子牛-NR	
4687.01	mo: 子牛 NR	
4688.45	mo: mo: (コウシヤ 鳴声, 特に ない 方なし)	
4689.62	mo: mo: <英>	me:me:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (14)
項目名 もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4694.81	マオオ マオオ	子牛の鳴き声 (NK)
4695.21	mo:	子牛の鳴き声 NR
4695.33	mo:	子牛 NR
4695.87	! mmo:	子牛 NR
4696.82	? mmo:	子牛 NR
4703.18	mo: mo:	< 子牛は鳴かない。鳴き声の ようなものは 発音したわけでは ないが 手配する。 >
4703.88	mo:	( 子牛の方は me: と鳴くと答えて あるが それもやはり mo: だと訂正した。 )

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4705.20	×-×- 〈親牛〉	
4706.84	mo: mo: 子牛は NR	
4710.18	mo: } 一般 me: } me: → 子牛	me: (親) me: (子) } 母は単用扱い に似た処置に準 じて mo: と me: 二者併用とする。 Sat.
4713.02	mmo: 〈腹が減ったときの鳴声〉 me: 〈発情したときの鳴声〉 〈子牛は鳴かない〉	
4716.72	me: 〈子牛の鳴き声〉	mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4724.00	me: < ヤキは [me:] と鳴くから。 牛の鳴き声とクシから。 >	
4732.18	be: < ハイカラな感じ。 > mo: < 昔からの言い方 >	
4734.20	me: < 山羊の鳴き声と同じになる >	
4741.43	mo: [me:]	
4744.10	me: < 豚ことなどで 子供が 牛の鳴きまね をする場合だけ >	mo:
4751.42	me: < 昔 > < 子牛の場合は今でも。 > < 昔は山羊か mo: < 今 > いなかったから ムーであった。 今は ムーは山羊。ふみは 牛は モー に変わった。 >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4752.27	me: me 〈コウシの鳴き声〉	mo: mo:
4753.52	me: 〈特に仔牛の鳴き声〉	mo:
4753.76	m:ma: mma 〈牛が馬を呼ぶように人向 にほきこえるのである。〉	
4761.07	mbo: 〈子牛の鳴き声は特にはない。 牛は皆 同い声である。〉	
4763.11	me: 子牛	m:: , ũ::
4780.64	me: me: (前問で 仔牛が去てき. 母鳴声 を言い. 親牛の鳴き声と思いきせな がたのではないかと. かなり痛痒の 親牛とみる Sat. 色が見えていたから)	

〈コウシの鳴き声は特にマアする語がない〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(18)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4782.04	mo: mo: コウシには 特殊にない。	
4790.74	me: me: < 子牛のなきごえはべつにない。 おやうしに同じ。 >	
5462.29	× <u>エ</u> ン < 子牛の声 >	モ <sup>ハ</sup> ン
5462.57	× <u>エ</u> < 子牛 >	モ <sup>ハ</sup> オ
5471.69	× <u>エ</u> エ < コウシの鳴き声 >	モ <sup>ハ</sup> オ
5472.34	× <u>エ</u> < こらしの鳴き声 >	モ <sup>ハ</sup> オ
5472.91	mo: <sup>モ</sup> < 動詞はワケ >	
5518.20	子牛は me: N ×-ン	mo:
5577.88	× <u>エ</u> × <u>エ</u> < 仔牛は <u>エ</u> × <u>エ</u> の音である >	モ <sup>ハ</sup> オ モ <sup>ハ</sup> オ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5595.05	me: (be:ko a とき)	mo:
5603.35	? [ ] be: 妻 a 答 コウシ NR	
5604.52	mo: kouji a 鳴き声 NR	
5605.70	bo: 子牛 = NR	
5605.83	mo: 子牛 - NR	
5608.51	mo: (コウシ a 鳴き声は 特になし)	
5611.39	mo: mo: 子牛 - NR	
5611.74	× - (子牛)	マオ
5611.81	me: 子牛 - NR	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (20)
項目名 もじもじ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5612.22	? mo: (子牛), mo: (親牛)	
5612.98	bo: 子牛の鳴き声 NR	
5613.33	mo: 子牛 - NR	
5613.53	mo: (子牛について NR)	
5613.80	mo: , } (子牛の鳴き声として: 特別の) mo: mo: } もたはないよである。	
5614.24	bo: 子牛 - NR	
5614.62	# mo: 子牛 - NR	
5614.68	mo: 子牛 - NR	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もじもじ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(21)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.20	bo: 子牛 NR	
5615.28	me: 子牛 NR	
5615.65	mo: 子牛 NR	
5615.74	mo:N 子牛 NR	
5615.78	? me: 子牛 NR (強は mo: だと言ったの、承知した様子 は なかった。)	
5621.43	bo: (親), me: (子牛)	
5622.48	bo: コウシの鳴き声 NR	
5623.27	[*] bo:	mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうも		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5624.05	mo: 子牛-NR	
5625.91	mo:N [mo:]	
5628.23	mjo:: <子牛>	mo::
5631.26	<del>!mo:</del> me: [コウシ]	!mo:
5632.28	? bo:	
5633.45	# ! be:bo: (コウシの鳴き声で 特記されはなし)	
5633.81	mo:mo: ( 同 上 )	
5641.13	mo:mo: <子ウシの特記の鳴き声はない>	
5644.74	メエン Xエン <コウシ>	モオモオ

- ▶ A・(B)・(C)などに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(23)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5646.12	モオ コウシワ コエカ ヒクク ホソイ。	
5648.13	mo: コウシと 聞き分けたことなし。	
5656.62	モオ < アリヤカナイ >	
5661.68	mo: mo: < コウシの鳴き声はあまりきかない >	
5663.01	bo: bo: < 同 上 >	
5665.46	モオモオ < コウシワアリヤカナイ >	
5667.81	モエ [コウシ]	モオ
5672.75	mo: mo: (コウシに特別の鳴き声はない)	
5674.54	mō: < 子牛 >	mō: mō:
5676.28	mo: mo: < 子牛に特に鳴き声なし >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5677.28	モオ < コウシはウシより若干 やさしい傾向 がある程度 >	
5677.85	モオモオ (コウシの特別な鳴き声なし)	
5679.41	mo: (コウシ NR)	
5682.37	me:n < やすい me:n >	mo: mo:
5684.11	<del>!me:n</del> , mo: n < 新 > , me: < 子牛 >	!me: n
5686.67	ホ"オオ ホ"オオ (何頭もいないのよ かわらない か コウシに鳴くかわらない とのこと)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもう		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(25)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5687.32	モオ (モオモオとは言わなかった)	
5687.59	mo <sup>o</sup> : コウシNR	
5688.37	モオモオ コウシの鳴き声 特になし	
5689.98	! mō: 仔牛NR	
5690.27	mo: mo: <コウシには 特になし>	
5696.54	「bo: (コウシNR)	
5697.20	mo <sup>o</sup> : o NR	
5697.53	「mo: <仔牛の鳴き声 特になし>	
5731.29	mo: (コウシNR)	
5732.13	mo: <コウシの鳴き声は 特になし>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (26)
項目名 もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5741.30	mo: mo: 〈 コウシの鳴き声は 特になし 〉	
5751.24	mo: 〈 同上 〉	
5752.32	o: 〈 同上 〉	
5761.77	me: ( コウシの鳴き声 )	mo:
5762.41	mo: 〈 コウシの鳴き声は、ちかうことは ちかうが、特に言い表わすことは はない。 〉	
5770.60	mo: ( コウシについては NR )	
5771.36	mo: 〈 コウシの鳴き声 別になし 〉	
5772.60	mo: 〈 同上 〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもじ		[B 除いた共通語]	(27)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5772.84	mo: <コウシの鳴き声はない>	
5781.22	mo: mo: 同 上	
5782.25	mo: (市街地なので牛は飼っていない。 近郊には多い。)	
5782.52	mo: <コウシの鳴き声は山羊に似ては30分 なんというのか、それを言うことはいはない。>	
6267.68	^me: <仔牛>	^mo:
6267.84	^me: 仔牛	^mo:
6277.62	me: me: <仔牛>	mo: mo:
6339.35	ㄨㄣ ㄨㄣ <仔>	ㄨㄣ ㄨㄣ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	(28)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6348.63	me: me: 子牛	mo: mo:
6348.77	メイン 〈子牛〉	モオン
6349.09	me: 〈子牛〉	mo: n
6349.67	メイン メイン 〈仔牛〉	モオモオ
6349.80	me: ~ 犏	mo: ~
6354.46	me: 〈子牛に多い〉	mo:
6356.98	メイン 〈子牛〉	モオン
6358.43	メイン 〈こぶし〉	モオモオ
6365.91	ume: n 〈コウシ〉	mo: n
6366.24	me: 〈子牛〉	mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕( )は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6366.67	me:n <子牛の鳴き声>	mo:n
6367.73	メエン <仔牛>	モオン モオン
6368.60	me:~ (仔牛)	mo:~
6369.32	モオン オス, メエン メス	
6375.65	メイエン (コウシの場合)	モオモオ
6376.33	me:n <子牛>	mo:n
6376.68	me:n <コウシ>	mo:n
6377.65	メエン <仔牛>	モオン
6378.70	メエン (コウシの場合)	! モオン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は罫密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
項目名 もうもろ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6383.28	me:n 〈子牛〉	mo:n
6384.25	親! mo: 犢! me:	
6385.10	me:n 〈子牛〉	mo:n
6385.98	モオ モオ (コウシの鳴き声なし)	
6387.48	me:n 〈子牛〉	mo:n
6387.62	<sup>w</sup> me:n <sup>w</sup> me:n 〈コウシ〉	!mo:n mo:n
6388.49	me:n 〈子牛〉	mo:n
6388.52	mi:n 〈子牛〉	mo:n
6393.41	<sup>w</sup> me:n 〈子牛〉	<sup>w</sup> mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
222	210		
項目名		[B 除いた共通語]	(31)
もうもう		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6394.43	× <u>エ</u> エン (コウシ)	! <u>モ</u> オン
6396.08	? me:n <子牛>	mo:n
6396.83	mo: <コウシの鳴き声は南いたことか たう。>	
6397.24	me:n <コウシ>	mo:n
6398.42	me:n <コウシ>	mo:n
6398.78	mo:n <コウシの鳴き声は知らない>	
6402.53	× <u>エ</u> ン <こし>	<u>モ</u> オ <u>モ</u> オ
6402.94	× <u>ヤ</u> ン <子牛> MYENとオオオオオオオオ? 6413.10のMYAA[mja:] たてのこ ころしあて sat.	<u>モ</u> オ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうも)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6404.83	×エ (子牛の鳴き声)	モオ
6406.77	mo: < 子牛 特になし >	
6406.92	×エ ×エ (こぶしの鳴き声)	モオ モオ
6407.43	モオモオ (親牛), ×エ ×エ (子牛)	
6408.15	モオオ < 親牛 > , ×エ ×エ < 子牛 >	
6408.72	mo: (小牛)	mo:
6408.88	モオオ 親牛 , ×エ ×エ 子牛	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	③ 普通注記	ページ
222	210		
項目名		[B 除いた共通語]	
もうむ		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6409.35	ンモオオ <親牛> , ンメエエ <子牛>	
6410.77	メエン <子牛>	モオモオ
6413.10	mo: mo: <親牛> , mja: <子牛>	
6413.29	mo: (牛) , mjæ: (小牛)	
6414.25	mo: mo: (兎)NR	
6415.23	親牛 mo: mo: 子牛 mja: mja:	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は原形にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6416.09	モオ (仔牛は別に知らぬという)	
6416.58	メエエ <小牛>	モオ
6417.72	me: me: (子牛)	mo: mo:
6417.85	mo: mo: 親牛, me: me: 子牛	
6418.13	モオオ <親牛>, メエエ <子牛>	
6418.75	モオオ <親牛>, メエエ <子牛>	
6419.09	モオオ <親牛>, メエエ <子牛>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	(35)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6419.50	モオオ <親牛> , ×エエ <子牛>	
6419.69	モオオ <親牛> , ×エエ <子牛>	
6421.79	me:n <子牛>	mo:n
6422.16	×エン <子牛>	モオ
6423.23	mo: mo: 親, me: me: 子牛	
6423.75	mo: <成牛> , me: <子牛>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕
項目名 もうもう		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6424.20	me: 〈子牛〉	mo:
6424.89	mo: (親牛), me: (小牛)	
6426.47	me: (小牛)	mo:
6427.27	mo: mo: 成牛, me: me: 子牛	
6427.40	me: me: 子牛	mo: mo:
6427.93	me: me: (子牛)	mo: mo:
6428.13	モオモオ 〈親牛〉	
6428.26	モオオ 〈親牛〉, メエエ 〈子牛〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 もうもろ			(37)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6428.76	モオオ <親牛>, メエメエ <子牛>	
6428.91	モオオ <親牛>, メエエ <子牛>	
6429.15	モオオ <親牛>, メエエ <子牛>	
6429.65	モオオ 親牛, メエエ 子牛	
6429.30	モオ 親牛, メエ 子牛	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(38)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429.61	モオ 〈親牛〉, メエメエ 〈子牛〉	
6430.26	me:n 〈小牛〉,	mo:n
6430.53	メエン 〈子牛〉	モオン
6431.41	メエン 〈子牛〉	モオン
6432.22	モオン [コウシ]はない	
6432.74	コウシ [メエ] ← 母.	モオ
6436.39	me: (仔牛)	mo:
6437.07	モオオ 〈親牛〉, メエエ 〈子牛〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(39)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6437.94	$\widehat{\text{モオオ}}$ 〈親牛〉, $\widehat{\text{メエエ}}$ 〈子牛〉	
6438.33	$\widehat{\text{モオオ}}$ 〈親牛〉, $\widehat{\text{メエエ}}$ 〈子牛〉	
6439.17	me:: コウシ	mo::
6439.61	$\widehat{\text{モオオ}}$ 〈親牛〉, $\widehat{\text{メエエ}}$ 〈子牛〉	
6439.77	$\widehat{\text{メエエ}}$ 子牛	$\widehat{\text{モオオ}}$
6440.25	$\widehat{\text{メエン}}$ 〈バチ(子牛)の鳴き声〉	$\widehat{\text{モオン}}$
6440.67	$\widehat{\text{メエン}}$ 〈子牛〉 } (子牛の鳴声は二通り言ふと) $\widehat{\text{インメエン}}$ 〈 〉	$\widehat{\text{モオン}}$

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (40)
項目名 もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6440.81	me:n 子牛	mo:n
6441.19	メエン 子牛	モオン
6441.55	モーン モーン 〈雄牛〉, メーン メーン 〈雌牛や小牛〉	
6443.00	メエン (子)	モオン
6443.03	me: (仔牛)	mo:
6447.08	小牛 me: [発] ... 今ではやぎの鳴声をいう。 ↳ 命布などから採用してあるSat.	mo: mo:
6447.84	子牛 毛オオ	モオ, モオオ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕( )は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (4/)
222	210		
項目名			
もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6448.23	ㇰㇰㇰ (親) } (模写的にしか答えない) ㇰㇰㇰ (子) ㇰㇰㇰ	
6448.61	(子#) ? ㇰㇰ	ㇰㇰㇰ
6449.19	親 ㇰㇰㇰ, 子 { ㇰㇰㇰ, ㇰㇰㇰ	
6449.20	子 ㇰㇰㇰ	ㇰㇰㇰ
6449.84	子 # ㇰㇰㇰ	ㇰㇰㇰ ㇰㇰㇰ
6451.79	ㇰㇰㇰ (コウシ)	ㇰㇰ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で得る情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密化する。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 ページ	
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(42)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6451.83	メエン (子牛)	モエン
6452.83	メエン (子牛)	モオン
6452.98	メエ (仔牛)	モウ
6455.31	me:ẽ (仔牛)	mo:
6456.73	mi:ĩ (小牛)	mo: mo:
6457.45	モオ 子牛	モオオ
6457.51	mo: (牛), me¹: (小牛)	
6458.08	モオ 子牛...?モオ	
6459.52	モオオ 子牛...NR	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (43)
222	210	
項目名		
もうもう		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6459.87	モオオ 〈親牛〉, メエエ 〈子牛〉	
6460.10	be:be: 犢	mo:
6461.27	メエ 〈コウシ〉	モオ
6462.52	メエ 〈仔牛〉	モオ
6462.59	メエメエ (コウシ)	モオモオ
6463.02	メエ (子)	モオ
6469.77	シモオン 3牛NR.	
6470.11	「mo:」N (牛), 「me:」N (小牛)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(44)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6470.59	× <u>エ</u> エ 小牛	<u>エ</u> オ <u>エ</u> オ
6472.05	me: <sup>~</sup> 〈犢〉	mo:
6476.13	× <u>エ</u> ン 〈コウシの鳴き声は Pが同じ。〉	<u>エ</u> オ <u>エ</u> オ
6476.92	<u>エ</u> オ <u>エ</u> オ (子牛の鳴き声は知らぬがた。)	
6476.93	× <u>エ</u> ン × <u>エ</u> ン ... コウシ	ン <u>エ</u> オ ン <u>エ</u> オ
6479.26	#ン× <u>エ</u> ン 〈またた言ひ方はない〉	ン <u>エ</u> オ
6479.51	me:me:ɣ ... 子牛	mo:ɣ
6479.95	<u>エ</u> オ, } 親 子牛 NR <u>エ</u> オ <u>エ</u> オ	
6482.75	<sup>m</sup> me: 〈コウシ〉	mo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	③ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (45)
項目名 もろもろ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6484.78	ンメエ ... ベベノコ(子牛)の鳴き声。	ンモオ
6485.30	メエメエ 子牛はよく鳴く。親牛と違ってメエメエ というような鳴き声である。	ンモオ ンモオ } ンメエ ンメエ }
6486.07	メエン (メーン) .. 子牛	ンモオン (ンモーン)
6486.50	メエン メエン ... 子牛	ンモオン
6486.93	ンメエン ンメエン 〈子牛〉	ンモン ンモ
6487.43	# モオモオ .. 〈牝牛〉 ? りオオ りオオ 〈牝牛〉 (苦心して真似た) ? メエメエ 〈子牛〉	
6487.66	ンメエ ンメエ 〈コウシの鳴き声。〉	ンモオ ンモオ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうも		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(46)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6488.48	mo <sup>7</sup> : (小牛)	mo <sup>7</sup> :
6489.27	モオ , } 子牛はNK. モオモオ	
6489.81	ンメン … 子牛	ンメン
6491.49	mo:n (海岸部の大海部落には <sup>m</sup> mo:といふ。)	
6491.65	me:n me:n (小牛)	mo:n mo:n
6492.11	me: 〈コウシ〉	mo:
6494.08	メエメエ 〈子牛〉	ンモオ
6495.18	me:N (仔牛)	mmo:N
6496.56	me: 仔牛	mmo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もじもじ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(47)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6504.01	mo: mo: kouji → NK	
6511.85	me: < コウジ <sup>11</sup> のオ >	mo:
6512.14	mō: 子牛 NR	
6513.51	mī: mī: (bekōji)	mo: mo:
6515.24	mmo: mmo: -- 牛一般	
	mme: mme: -- 子牛	
6517.65	モウオ ウオは WO に近いとみなして MOO に 分類. sit.	
6521.17	ㄨー (子牛)	ㄨー
6521.20	MO: 牛の鳴くことを jaboru(動詞)といふ。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は縦書きにする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
222	210		
項目名		(B 除いた共通語)	(48)
もうもう		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6530.23	モオモオ < 子牛が鳴いている時には、 バコがナキヨル と言うだけ。 >	
6531.53	モオオ < 親牛 > , メエエ < 子牛 >	
6533.36	mo: < mo: mo: と 2度重ねて言わない >	
6536.00	me: ( beko - 仔牛の鳴き声 )	mo:
6536.32	mo: mo: ウシ me: me: コウシ	
6536.68	mo: mo: コウシはNR.	
6539.78	me::N < 子牛 >	mo::N

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
222	210		
項 目 名		〔B 除いた共通語〕	(49)
ももも		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6540.52	モオオ... 親牛 子牛はNR	
6541.27	モオオ 子牛はきまたに言いおなし	
6541.52	? ミイ 子牛	モオモオ
6544.69	me: 〈コウシ〉 <sup>は。</sup>	mo:
6545.41	mo: [一度くり返さない]	
6545.88	mo: mo: 〈bekoの特別の鳴き方は知らない〉	
6546.73	mo: mo: 〈コウシの鳴き方は特にない〉	
6547.09	! mo: mo: 〈子牛でも同じだと思ふのがよく知らぬ〉	
6549.03	mo: : N 〈成牛〉, me: : N 〈子牛〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうも		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(50)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6551.77	mo: n (子牛の鳴声、別になし)	
6552.46	mo: mo: (同上)	
6553.52	mo: mo: (同上)	
6553.83	mo: mo: <子牛はいないので、その鳴き方はわからない> 子牛はNKとする。	
6553.99	mo: mo: (子牛の鳴き声は別に何とも言わない)	
6554.08	モオ モオ <コウシの特別な鳴き方はない>	
6554.45	ウシ mo: mo: コウシ NR	
6555.65	mo: mo: ウシ, me: me: コウシ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6556.03	mo: < コウシの 鳴き声を とくに言うことはない >	
6560.40	? もオ ... 子牛	もオ, ニもオ
6563.43	mo:n <sup>NR</sup> < コウシ(子牛)の 鳴き声は 知らない >	
6564.33	mo: mo: ( コウシは 別に 鳴き声で 区別する ことはない )	
6564.51	mo:n mo:n ( 仔牛 については ? [mo:n mo:n] と 答えた。 )	
6565.90	mo:N ( kotte の 鳴き声 ) me:N ( beko の ... )	
	この牛、仔牛の鳴き声も知らないの？ この分類とする。 Sat. 221(仔牛)BEKO 219(牝牛)KOTTE 220(牝牛)MEN	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕( )は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ (52)
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6566.89	mo: (bekoの鳴き声を言い替わすことには合わない)	
6568.13	me:: <子牛>	mo::
6571.34	mo: mo: (つうしの鳴き声は何とも言わぬ)	
6572.04	mon mon (同上)	
6572.97	mo:n <子牛 NR>	
6573.17	mo:n mo:n <子牛の鳴声に好む言いは別段ない>	
6574.06	mo:n <同上>	
6574.52	mo:n (子牛の鳴声はわからない)	
6575.40	[mo:N]	m <sup>o</sup> :N, me:N

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(53)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6575.82	me: me: (beko の鳴き声)	mo: mo:
6576.32	mo: <ウシ> me: me: <コウシ>	
6576.56	mee 子牛	moo
6577.13	mo: mo: 子牛は NR.	
6577.71	mo: mo: 同上	
6581.52	モオ モオ 子牛は?モオモオ	
6581.68	モオ <子牛の鳴声との区別は声のわかれいる、 いないでつく。>	
6582.12	(子牛)?ンモオンモオ	ンモオンモオ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (54)
222	210		
項目名			
もうちも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6582.48	me:me: 一子牛	mo: mo:
6583.19	mo:n (子牛の鳴声は別に答なし。)	
6583.45	mo:n 〈子牛はNR〉	
6585.25	メエ メエ 〈子牛〉	モオ モオ
6590.08	モオ モオ 〈子牛はいないのて知らない〉	
6591.81	メエエ メエエ 〈子牛の鳴き声〉	モオ モオ
6592.35	mo: mo: (コウシの鳴声は別に記述としてあり)	
6593.30	「mo: (牛) , 「me: (小牛)	
6594.19	me: 〈コウシ〉	mo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(55)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6594.67	モオモオ 〈コウシはよく知らぬ〉	
6595.90	mo: コウシNR	
6601.25	ã: ã: [コウシ]	õ: õ:
6606.35	mo <sup>?</sup> : [コウシNR]	
6607.84	mo <sup>?</sup> : コウシNR	
6611.61	mõ: [コウシNR]	
6611.68	!me:n me:n -- コウシ	!mo: mo:
6616.22	mo <sup>?</sup> : mo <sup>?</sup> : (子牛 NR)	
6616.93	mo <sup>?</sup> : 〈子牛は近くにいない〉	
6617.34	mo: (子牛 NR)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

頁 号 222	地図 番号 210	① 普通注記	ページ
項 目 名 もろもろ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(56)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6618.51	mo <sup>7</sup> : (子牛 NR)	
6620.49	!mo: mo:< コウシも mo: > mo: ← sat.	
6620.53	ã: と う は 子 だ け [コウシ]	mo: mo:
6626.06	mo <sup>7</sup> : mo <sup>7</sup> : < コウシ・鳴き声 NR >	
6626.46	-mo:: (牛) (子牛 NR)	
6626.71	me <sup>7</sup> : (小牛)	mo <sup>7</sup> :
6627.12	mo <sup>7</sup> : mo: (子牛は NR)	
6628.23	mi: <sup>7</sup> N (コウシ)	mo: <sup>7</sup> N
6628.59	mo <sup>7</sup> : コウシ NR	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は敬密にする。

資料番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (57)
222	210		
項目名			
もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6629.98	mo:n 〈成牛〉, me:n 〈子牛〉	
6633.89	mo: mo: 希	mo: n
6634.07	mo: n mo: n コウシの鳴声なし	
6634.32	mo: n コウシは別れない	
6639.29	meə meə 〈コウシ〉	! mo: mo:
6642.33	mo: mo: 〔コウシ〕の鳴声はない	
6649.55	mo: 〈コウシ〉	! mo: mo:
6657.54	-mo: (子牛)	-be: N
6667.81	me: me: (小牛)	m: o: :

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (58)
項目名 もじもじ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6677.41	m <sup>r</sup> :po: こしは NR	
6677.70	me <sup>r</sup> : <子牛の鳴声>	m <sup>r</sup> :po <sup>r</sup> :
6686.75	NR ... <子牛の鳴声>, me <sup>r</sup> : ... <子牛の鳴声>	
6697.39	mo: mo: 子牛は NR	
6697.49	mo: mo: <牛>, mme: mme: <子牛>	
6697.59	mo: <牛>, me: <子牛>	
6698.20	mo: <牛> , me: <子牛>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕などに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 むろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(59)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6730.27	me:N me:N <コウレ>	mo:N mo:N
7238.40	me: --- 子牛。 但し子牛と呼ぶときは be: be:	mo:
7239.82	mme: --- 子牛	mmo:
7247.86	me: (仔牛) (牛の鳴くは usi no orabu といふ。)	mo:
7248.49	me: me 子牛	mo: mo:
7248.64	me: <子牛>	mo: mo:
7249.95	ㄨㄟ <子牛>	ㄨㄟ ㄨㄟ
7257.94	be: <子牛>	mmo:
7307.14	me:n <コウレ>	mo:n
7307.18	! ㄨㄟ ㄨㄟ (オウシ), ㄨㄟ ㄨㄟ (オウシ) (コウシ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (60)
項目名 もろもろ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7308.33	me:n 〈子牛が多い〉	mo:n
7308.48	me:n 〈子牛の鳴き声〉	mo:
7309.37	mmo: 仔牛不明	
7318.04	me: } 〈子牛に多い〉 me:n }	mo:n
7321.93	m'mô 子牛 <sup>乳に</sup> なし	
7322.21	mo:N (子牛 NR)	
7326.69	me:N (子牛)	mo:N
7329.39	mo:n mo:n 親牛と認む sat. mo: mo: 〈子牛の鳴き声〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (61)
項目名 もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7329.57	me: <子牛>	mo: mo:
7331.41	モオ 子牛に特製の鳴声はない	
7333.75	be <sup>?</sup> : be <sup>?</sup> : (ハハノコ)	mo <sup>?</sup> : mo <sup>?</sup> :
7334.44	me:N (ハハノコ)	mo:N
7334.78	me:N <ハハノコ>	mo:N
7335.34	me:N <仔牛>	mo:N
7335.93	me:N 仔牛	mo:N
7338.55	mo: mo: <コウシの声は別にいたない>	
7339.27	mo: (kouji の鳴き声は<#NR>)	
7343.14	mo: (仔牛NR)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (62)
項目名 もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7343.76	mmo: 親牛 , me: 仔牛	
7344.30	me <sup>7</sup> : (v <sup>7</sup> ノコ)	mo <sup>7</sup> :
7345.43	me:N 〈子牛〉	mo:N
7345.47	me:N (子牛)	mo:N
7346.58	me:N 〈コウシ〉	mo:N
7346.63	mo:N (v <sup>7</sup> ノコNR)	
7347.93	mo:N 〈子牛も、別にない〉	
7352.14	モオ モオ 〈子牛の鳴声をハエハエとは 言わす。〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。  
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(63)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7352.61	モオ <ハエハエとは言わない>	
7353.19	me:N (ハエノ)	mo:
7354.23	ミン (子牛)	モン
7355.48	me:N (子牛)	mo:N
7355.81	me:N (コウシ)	mo:N
7356.06	me:N <コウシ>	mo:N
7356.70	me:n コウシ	mo, mo:n
7357.31	me <sup>1</sup> :N <子牛>	mo <sup>1</sup> :N
7357.64	me <sup>1</sup> : (子牛)	mo <sup>1</sup> :
7357.69	NR (子牛)	mmo <sup>1</sup> :

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(64)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7359.78	mo: 〈牝の鳴き声〉, me: 〈牝, 子牛〉	
7361.17	モオ 子牛の特別の鳴き声はない。	
7362.42	メエ 仔牛。	モオ
7363.12	モオ 〈ハエハエは牛を呼ぶ呼び声〉	
7364.34	メエ 子牛	モオ
7365.51	me':N (子牛)	mo':N
7366.14	me:N (コウシ)	mo:N
7366.87	me:N (子牛)	mo:N
7366.91	me:N (仔牛)	mo:N

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( ) ( )は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	(A) 普通注記	ページ
項目名 むらも		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(65)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7367.49	NR (子牛)	mo':
7367.61	me:N <子牛>	mo':N
7368.32	mo: (この地点に牛はいない)	
7371.93	me: (子牛)	mo: mo:
7373.23	モオ < 近隣の村(同郡)では子牛の鳴声に ハエハエ という所があるか? 調査地点では 男牛の子はモオ 女牛の子はメエ という。 > 特に仔として採用 sat.	
7373.56	ハエハエ 子牛の鳴声	モオン, メエン

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	(A) 普通注記	ページ
項目名 もうもう		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(66)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.92	モオ < 子牛の鳴声の特別の言い方はない。 バエバエ鳴くとも言わない。 >	
7374.15	メエン < 雌牛 > , < ? > モオオ < 雄牛 >	
7374.75	メエン (子牛) < 子牛を呼び寄せる時は ヒエヒエ } と呼ぶ。 >	モオン
7375.30	mo:ɯ (末尾に不完全鼻音がつく。) me:ɯ < 又、子牛を呼ぶ時は。 be:be: と呼ぶ。 >	
	↳ 注記から判断して子牛と認む。Sat.	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( ) ( )は厳密にする。

頁 関 番 号 222	地 図 番 号 210	① 普通注記 ページ (67)
項 目 名 もうもう		

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375.37	mo:n (長音の後に鼻音をつく。 me:n (子牛の鳴き声)	
7375.71	mo:n <親> , me:me: <子>	
7375.96	! mo:n mo:n (親) , ! me:n me:n (子)	
7376.62	me: (子牛)	mo:
7377.27	be <sup>7</sup> : <子牛>	mmo <sup>7</sup> :
7380.74	ㄨㄝ ㄨㄝ <?> <子牛の鳴き声はㄨㄝㄨㄝ と云うか?>	モオオ

検用 set

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(68)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7381.47	ハエバエ (子牛)	モオモオ
7383.83	メエ (子牛)	モオ
7383.98	メエエ, } 子牛 ハエエ	ウウ
7385.61	! mo: (親牛), ! me: (子牛)	
7385.84	mo: mo: 親牛, be: be: 子牛	
7386.55	mo: 〈親牛〉, me: 〈子牛〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(69)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7386.56	mo: mo: 親牛, me: me: 子牛	
7390.70	ㇰㇰ 子牛	ㇰㇰ
7391.44	ㇰㇰㇰㇰ 子牛 <sup>鳴声</sup>	ㇰㇰ ㇰㇰ
7393.62	ㇰㇰㇰㇰ <子牛の場合 ㇰㇰㇰㇰ とい 採用 Sat. ことある。>	ㇰㇰ ㇰㇰ
7395.09	mo: — 親牛, me: — 子牛	
7395.88	mo: mo: 親牛, me: me: 子牛	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊦ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (70)
222	210		
項目名			
もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7396.16	mo: 一 親牛, me: 一 子牛	
7400.11	mo: mo: (bebe a 鳴き声は NR)	
7400.15	<sup>m</sup> me: (コウシの鳴き声。〈カキのふた たの? こじいまかな〉と笑いはり 絡え下。)	
7401.11	<sup>m</sup> me: 〈kouji a なき声〉	<sup>m</sup> mo:
7401.18	me: N (仔牛)	mo: N
7401.92	mo: mo: ?	
7402.42	<sup>m</sup> me: 〈コウシ〉	<sup>m</sup> mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(71)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7403.16	<sup>m</sup> me:n (コウシ)	<sup>m</sup> mo:n
7403.21	<sup>m</sup> mo: (コウシの鳴き声も同じ) と答へた 被調査者は、調査者の向に けけんな顔を見せていた。)	
7403.86	me: (コウシ)	mo:n
7404.56	<sup>u</sup> mo:n [コウシの鳴き声を特別には言わない]	
7406.53	miʔ:n コウシ	moʔ:n
7411.27	<sup>m</sup> me'e <子牛の鳴き声> —— <sup>m</sup> me: 的とみる Sat.	
7412.31	me' <コウシの鳴き声>	mo'

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は罫密にする。

質問番号	地図番号	③ 普通注記	ページ
222	210		
項目名		[B 除いた共通語]	
もじもじ		[C 除いた特殊語]	(72)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7414.87	umo: <親牛の鳴き声> ume: <子牛 >	
7415.01	mo:ɣ <ウシ> me:ɣ <コウシ>	
7415.47	me:me: <コウシ>	m:o: m:o:
7415.85	mo:mo: <コウシに特別の鳴声なし>	
7416.34	moʔ: <鳴くことを to <sup>7</sup> eru といふ>	
7420.18	<sup>n</sup> me: (コウシ)	mo: <sup>n</sup>
7420.91	me: <子牛>	mo: mo:
7421.38	<sup>n</sup> me: <sup>n</sup> me: (kouſi の鳴き声)	mo: mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もじもじ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(73)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7421.62	me <sup>e</sup> <uji no ko a なき声>	mo <sup>o</sup>
7423.12	me: <コウシ>	mo:
7423.80	mo:η <ウシ>, me: <コウシ>	
7424.67	mo: mo: コウシNR	
7425.27	me: コウシ	mo: mo:
7426.61	mo: mo: <コウシ NR>	
7426.74	me: me: <コウシ>	mo: mo:
7427.90	m <sup>r</sup> me <sup>r</sup> : <コウシ>	m <sup>r</sup> mo <sup>r</sup> :
7430.15	me:η <3牛>	mo:η

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (74)
222	210		
項目名			
もろもろ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7430.75	me:n < uji noko の 鳴き声 >	mo:
7431.08	me:n ( コウシ の 鳴き声 )	mo: mo:
7431.13	me・ < uji noko no naki kata >	mo:
7431.67	me: me: < 子牛 >	mo: mo:
7431.82	<sup>m</sup> me:n < コウシ >	mo:n
7434.02	mo: mo: < コウシ 特別 の 鳴き声 なし >	
7435.07	mo: ( ウシ ) , me: ( コウシ )	
7436.68	mo: mo: コウシ に 特別 の 鳴き声 なし	
7436.73	me: < コウシ >	m: o:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (75)
222	210		
項目名			
もうもう			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7441.63	me: me: <コウシ>	mo: mo:
7441.89	me: me: <コウシ>	mo: mo:
7442.39	mo: mo: <コウシ 知;す>	
7442.75	me: <コウシ;お NR>	
7446.26	m: e: — コウシ	m: o:
7451.22	me: me: <コウシ>	mo: mo:
7452.20	mo: mo: <コウシ NR>	
7452.54	mo: mo: <コウシ NR>	
7460.23	mo: n (ウシ) , me: n (コウシ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(76)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7461.23	me: me: (?) me: me: 〈子牛〉	
7470.29	mo: [子牛]	mo:
7470.72	mo: mo: 〈コウシ 特別の鳴き声なし〉	
7471.33	mo: mo: コウシの鳴き声きかす	
7471.38	mo: 参考までに	
7500.24	モオ モオ 〈コウシの方も同じようなもの?〉	
7500.43	メエエ 〈コウシ〉	モオ モオ
7500.66	モオ 〈子牛の鳴声は知らぬ。いないから。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 ももも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(77)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7501.14	モ-モ- 〈子牛かいないか 鳴き声には かわりかはないと思う。〉	
7501.68	メエメエ 〈子牛〉	モオ モオ
7502.22	mo:ɾ 小牛を竜神で生ませることがないので、 その鳴声は喃かぬ。	
7502.89	「mo:ʔN 〈牛〉 , 「me:ʔN 〈小牛〉	
7503.11	me:ɾ 〈子牛〉	mo:ɾ
7504.27	m::mo: } 共に ものめの的発音。 小牛 me::	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
222	210		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(78)
毛も		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7510.18	モオ モオ 子牛の鳴き声は知らない。	
7512.43	メエー <子牛>	モオ モオ
7513.01	メエーン <子牛>	モオ モオ
7513.15	mo:ʔN (牛), me:ʔN (小牛)	
7513.69	モオ モオ <コウシの鳴声は知らない>	
7521.16	メエ メエ <子牛>	モオ モオ
7521.79	メエ メエ <子牛>	モオ モオ
7522.48	#メエ <コウシ>	モオ
7523.05	モオ モオ <子牛の鳴声は知らない>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (79)
項目名 もろもろ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7523.30	メエ メエ <子牛>	モオモオ
7523.74	mo: ... 親牛。子牛はNK	
7533.11	メエ メエ <子牛>	モオモオ
7533.12	メエー <子牛>	モオモオ
7659.31	me:i <小牛>	mo:u
7659.40	me:N (小牛)	me:N
7659.51	me: <小牛>	mo:
7659.53	me: <小牛>	mo:
7659.62	me: <♀>	mo:
8300.25	be:be: (食物を牛に与える時に牛を呼ぶ声でもある。)	mo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (80)
222	210		
項目名			
もうもじ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8302.91	ㄨ̄ㄨ̄ ㄨ̄ㄨ̄ (子牛)	ㄨ̄ㄨ̄
8303.47	ㄨ̄ㄨ̄ㄨ̄ (子牛)	ㄨ̄ㄨ̄ㄨ̄
8305.73	me: me: (子牛)	! mo: mo:
8305.76	me: (子牛)	mo:
8306.04	mo: < 親 > , me: < 子 >	
8310.87	me: < 子ウシ >	mo:
8311.59	me: me: < コウシ >	mo: mo:
8311.63	me: コウシ	mo:
8312.33	me: ,	mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もうもう		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(81)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8312.75	me: コウシ	mo: mo:
8315.42	mo: mo: 子牛は NR.	
8322.43	me: <コウシ>	ũmo:
8323.59	! m me: ( 9 )	me: <sup>或は</sup> , mo:
8325.77	mo: mo: ( 親 ) , # me: me: ( 子 )	
8330.58	me: <コウシ>	mo:
8331.17	me: <小牛>	mo: mo:
8331.98	mo: mo: ( 小牛 NR )	
8332.07	me: me: <コウシ>	mo: mo:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	④ 普通注記	ページ
項目名 もうもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(82)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8332.42	me: — コウシの鳴き声	mo:
8332.59	me: ヲ	mo:
8332.84	me: me: 〈 〃 〉	mo: mo:
8333.79	me: 〈 〃 〉	m mo:
8333.92	me: ヲ	mo:
8334.25	me: me: ( 〃 )	mo: mo:
8334.63	mo: mo: 男牛, me: me: 女牛	
8341.46	mo: 〈 オウシ 〉 me: 〈 コウシとメウシ 〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ  (83)
222	210		
項目名			
もうもう			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8342.35	mo: (子牛のついでに N.R.)	
8342.69	me': コウシの鳴き声	mo':
8343.06	me: me: < " " >	mo: mo:
8343.74	me: me: < " " >	mo: mo:
8343.97	m mo: < オヤ牛 >, me: < コ牛 >	
8344.71	me: me: < " " >	won won
8345.10	mo: mo: 親牛, me: me: 子牛	
8345.18	mo: mo: 親牛, me: me: 子牛	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	① 普通注記	ページ
項目名 もろもろ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(84)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8351.07	me: me: 〈コウシ〉	mo: mo:
8353.63	me: [ 〃 ]	mo:
8353.68	me: me: 〈 〃 〉	mo: mo:
8354.29	me: 〈 〃 〉	mo:
8355.62	mo: 親牛, me: 子牛	
8360.39	me: me: (コウシ)	mo: mo:
8361.31	mo: mo: 飼, 2はいたないか。	
8362.81	me: 〈コウシ〉	mo:
8362.85	me: me: 〈 〃 〉	mo: mo:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (85)
項目名 ももも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8363.51	me: me: < コウシ >	mo: mo:
8364.33	me: me: 〃	mo: mo:
8372.47	me: me: < " >	mo: mo:
8372.87	me: < " >	mo:
8373.08	mo: mo: ( コウシ (f NR) )	
8393.69	me:n me:n < コウシ >	mo: mo:
9303.88	me: me: < " >	mo: mo:
9313.55	同上 < " >	同上
0237.79	me: 〃	mu:
0237.84	ma: < " >	mu:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	③ 普通注記	ページ
項目名 もうも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(86)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0246.97	mu: コウシハNR	
0247.31	me: me: <コウシ>	mu: mu:
0247.56	ma: <ㇿ>	同上
0249.17	mu: mu: <コウシハNR>	
0256.08	mu: (コヤキNR) ↑ ㇿ。	
0256.76	mu mu (コウシNR)	
0256.89	mu: <同上>	
0275.36	ma: <コウシ>	mu:
0294.66	ma: <ㇿ>	mo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は裏面にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	87
222	210		
項目名			
もうもろ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0340.00	mo: (コウシNR)	
1231.88	mo: [コウシ]の鳴声は特別にない。	
2095.60	ma: ma: 仔牛の鳴声	mo: mo:
	以上	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 222	地図番号 210	A 普通注記	ページ
項目名 もうもう		(B) 除いた共通語	(1)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3734.42	バアバア (呼 <sup>ア</sup> ア <sup>ア</sup> ) ... 人間の牛を呼ぶと判断 SAT.	モーモー
4648.42	子牛 - NR	ON: ; me:
5463.64	メエノコナク <子供に教えるとき>	モオ
6428.13	ヒーンヒン <子牛> '71.1.12 向い合せ出し。 '71.1.16付 返信。 「[コウシ]の鳴き声ヒーンヒンは誤り と思いきり。取消して下さい。」 (2より) cut. Sat.	モオ モオ <親牛>
— 以上 —		